

## 第22回クリーンセンター滋賀環境監視委員会会議概要

1. 日時平成23年11月24日(木)14:00~16:20

2. 開催場所 クリーンセンター滋賀 研修室

3. 出席者 環境監視委員

学識経験者: 金谷委員長

住民代表: 中島(茂)委員、広岡委員、中邨委員、  
渡邊委員、中島(仁)委員

事業者: 巽委員、西沢委員

滋賀県: 大谷委員

甲賀市: 立花委員、廣岡委員、矢田委員

環境事業公社: 中村委員

事務局: 財団法人滋賀県環境事業公社

畑副理事長、中村事務局長、谷口所長、  
中村次長、山本主任技師



4. 議事概要

(1) あいさつ(公社 副理事長)

(2) 活動内容報告

1) 水質検査結果および臭気等調査結果について .....資料1

2) 搬入実績報告について .....資料2

3) その他

・過積載対策および粉塵対策について .....資料3

・放射線の測定等について .....資料4

4) 処分場監視活動について

### 【主な意見および質疑】

(水質検査結果および臭気等調査結果について)

・ガス抜き井では高い値を示しているが、周辺への影響はないことを確認しているとのことだが公社としての考え方をもう少し説明いただきたい。

→石膏ボードの埋立を行うと硫化水素が発生すると言われていています。当処分場では石膏ボードの埋立を行っていることから、硫化水素の発生は考えられます。その際、作業員への健康影響が問題であることから、ガス抜き管周辺での測定を実施しました。外気により即座に希釈されることから、通常の作業では問題ないことを確認しました。あわせて敷地境界についても問題ないことを確認しています。今後は実態調査を行い、濃度変化の把握に努めていきたいと考えています。

・硫化水素の発生は考えられるとのことだが、基準値はないのか。

→最終処分場については、敷地境界における臭気の基準だけとなります。当処分場内は基準が設定されていませんが、他の地域の敷地境界基準値と比較して低い値でした。

・硫化水素の発生を防ぐために、石膏ボードと有機物の埋立場所を区分することになっていると思うが。

→石膏ボードには紙が付着しており、その紙を除いたものにおいても接着剤が有機物となることから硫化水素が発生します。このため、環境省の平成18年の通知でも石膏ボードについては管理型埋立処分場で適正に処分することとなっています。適正に処分するためにガス抜き管を設置することになっており、当処分場はそのような設計

となっております。今後は濃度の把握に努めながら、今後の対策を考えていきたいと考えています。

- ・紙を除去した石膏ボードでも硫化水素が発生するとのことだが、そのような詳細な資料も今後は準備していただきたい。
- ・作業者への注意喚起はどのようにしたのか。どのような方法で行ったのか記録として残すべきではないか。  
→ガスに触れる可能性が高い作業としては、ガス抜き管を延長する作業が想定されますが、作業前に口頭で注意喚起しています。
- ・ガス抜き管から離れた場所でも硫化水素濃度の調査をすべきではないか。  
→湧出ガス調査結果を見ると、ガス抜き井の内部温度と気温がほとんど同じであるため、上昇気流によるガスの大気への放出は考えにくいと思われれます。

(搬入実績報告について)

- ・今年度の搬入見込みはどの程度を想定しているのか。  
→45000 t を見込んでいます。

(過積載対策および粉塵対策について)

- ・過積載の対応が今までできていなかったということではないか。  
→搬入廃棄物の中身のチェックを主にしており、過積載の確認については不十分でした。今後は厳正に対応していきます。
- ・資料3の6ページ下段を見ると、9月は過積載率が4.6%であるが、10月は8.0%となっているが。  
→10%以内の分が大幅に増加しているためです。大幅な超過車両は減少してきており、改善されてきていると考えています。

(放射線の測定等について)

- ・年間値に換算するとどの程度になるのか。  
→ $0.08\mu\text{ S/h}$  を換算すると、 $0.70\text{ mS/年}$  となります。

(処分場監視活動について)

- ・処分場監視活動とのことだが、過積載の件もあるので、受付のシステムを見せてもらえないか。  
→分かりました。
- ・最大積載量を登録しているとのことだが、最大積載量はどのように確認しているのか。  
→事業者から提出される搬入車両届出書に記載された値を入力しています。
- ・過積載の場合に運転者に連絡しているとのことだが、一定規模の事業者には安全運転管理者も決められており、責任のあるものに伝えるのがいいのではないか。
- ・監視カメラの映像を記録しているとのことだが、バックアップも検討してみてはどうか。

◎次回、環境監視委員会は3月頃開催予定。